

第344回 番組審議会

1. 日 時 令和7年 9月 9日 (火) 12:00~
2. 場 所 ホテルメトロポリタン盛岡NEW WING
3F「星雲東の間」
3. 委 員 委員総数 8名
出席委員数 8名

○ 出席委員 (敬称略)

鈴木 厚人 (委員長)
佐藤 修一 (副委員長)
—50音順—
石田 征広
大瀬 雅和
岸 真英
菅原 正二
平野 順子
八木橋 伸之

○ 会社側出席者

高嶋 昇 (代表取締役社長)
小田島 健秀 (取締役総務局長)
櫻 克宏 (取締役営業編成局長)
近谷 利政 (取締役報道制作局長)
大坪 裕次 (めんこいエンタープライズ制作部主任)

○ 事務局

岩渕 博美

4. 議題 「もりおかジャーニー～もりおかの技・音編～」
放送日時：令和7年8月2日（土）14：00～14：30

5. 議事概要

今回は8月2日に放送した「もりおかジャーニー～もりおかの技・音編～」について審議しました。

はじめにディレクターの大坪裕次が「この番組はこれまで3回放送したが、今回は盛岡の伝統工芸品や食べ物などを制作するうえでの技と作業音をテーマに制作した。番組を通じ、盛岡という街のすばらしさを県民に少しでもお伝えしていけたら」と、番組のテーマや内容について説明しました。

【委員からの意見】

委員からは「4Kで撮影した映像がとても美しく、情報としても勉強になった」「こうした技が息づいていることを知る、非常に見応えのある、いい番組だった」「盛岡は良いところだと確信できる内容だった。中学生や高校生、大学生にも見せてほしい」といった意見が出ました。

一方で「タイトルに「音編」と入っているわりには音の印象が弱かった」「30分の番組としては取り上げる数が多かったのではないか」という意見もありました。